

# 中間評価報告書

総合理工学研究機構運営委員会 平成20年10月27日(月)

研究課題	人工光利用による施設栽培ブドウの高品質化技術の開発	
研究期間	平成19年度～21年度	
	評価項目	平均点
	研究の進捗状況	3.6
	研究内容の妥当性	3.4
	目的達成の可能性	3.4
	期待される研究成果	4.0
	研究継続の必要性	3.8
	<b>総合評点</b>	<b>3.6</b>
<p>赤色LEDの顆粒肥大効果を確認するなど、研究が順調に進捗しており、研究継続の必要性を認める。光の照射対象を果実にするか葉にするか、光の照射が生体リズムを崩す恐れはないか、果皮と実の生長バランスの崩れによる玉割れの懸念、糖度の低下懸念など、実用技術としての十分な検証を引き続き行うことを期待する。</p>		